

鉚路あすなるクラブ会報

平成19年 9月号

平成19年度年間テーマ

発見・知見・想見 夢鉚路

平成19年9月 例会報告【部会担当例会】

郷土を愛し
仕事に徹し
人と和す

題目 『鉚路で暮らそう第2の人生(移住)充実応援』

開催日時 平成19年9月13日(木曜日)午後6時30分

開催場所 鉚路キャッスルホテル

出席者 第1部会 3名 第2部会11名
第3部会 4名 第4部会10名 出席者28名(全53名) 出席率52.8%

【 会長挨拶 】

『知見・発見・想見 夢鉚路』をテーマとした部会発表が終わりました。「鉚路を元気で活気有る街に」と言う思いで各部会が討議を重ねた発表はそれぞれに内容の有る良い発表だったと思いますし、私達の住むこの街をもっと魅力有る住み良い街にして行くための多くのヒントが有ったのではないのでしょうか。これを機に、我々一人一人が地域の活性化のために何が出来るか?を考え、出来ることをやってみよう。そうしたきっかけになればと思います。

第45期会長 福田 紀幸

【 9月例会報告 】

[信条唱和] 第45期会長 福田 紀幸

[研修] 担当 第4部会 ～ 鉚路で暮らそう第2の人生(移住)充実応援 ～
[鉚路の魅力再発見と更なる魅力の創造]

講師：安藤朝興氏 (NHKを退職後、平成15年鉚路市に移住)
ゲスト：鉚路市企画財政部企画課 課長補佐 岡本満幸氏 (同)主査 大澤賢一氏
発表者：高木部会長以下第四部会員

※発表趣旨説明

800万人とも言われる団塊世代の定年退職が始まっています。この人たちに「退職後は都会を離れ自然豊かな地で暮らしませんか?」と呼びかける物です。昨今の経済低迷・少子高齢化・人口減少などで、各市町村が企業誘致や観光に力を入れています。鉚路への移住を促進し、その『人材』に焦点を当て、仕事で培った経験を発揮して貰い地域活性化の一翼を担って貰いたい。そうした願いを込めて『鉚路への移住』をテーマに致しました。

※ビデオ上映

「地域活性化を担う移住者たち」(NHK北海道クローズアップ 平成19年8月3日)
* 移住先進地である伊達市の、移住者達がもたらした地域活性化効果と、自分達の経験を生かして新しいビジネスを興し、地域に貢献する移住者を追った番組。



※安藤朝興氏の講演 『鉚路大好き人間のひとりごと』

ご自身の生い立ちや職歴を交え、NHK在職中に鉚路勤務で経験した『鉚路の気候(夏の涼しさ)・風景・新鮮で美味しい食』などが鉚路への移住を決断するに至る決め手となった事。また『くしろ橋南西ゆめこい倶楽部』役員としての活動などを通してご自身が携わっている地域興しの一端なども紹介下さいました。最後に「一層のPR」「受け皿作り」そして住民自身がもっと鉚路の良さを自覚し宣伝する事の重要性などを提言されました。



※移住した人の体験談

[東京から標茶町塘路に移住された北村昊司氏へのインタビュー取材をスライドで紹介] 全体として満足して生活しているが、家族が来る時などの航空運賃が高い事が大きな難点。

※鉚路市および北海道の移住政策の現状

道・鉚路市ともに、財政逼迫・少子高齢化時代の地域振興策として位置付け、潜在的移住希望者を実際の移住に結びつけるため、道内関連団体と共に民官協働で移住・交流居住受入の枠組みを作り「お試し移住」「ちょっと暮らし」を積極的に進めている。

※実際の移住パターンの紹介および移住による経済効果(試算)

「ちょこっと」「のんびり」「どっぷり」「行ったり来たり」「学んでお手伝い」「帰っておいで」の6パターンを紹介。また、3年間で3,000人の高齢者夫婦が移住した場合の経済波及効果は5,700億円が見込まれる事を紹介。(北海道による試算)



※鉚路市の取るべき方向性(提言)

ワンストップ窓口の機能強化。管内町村と連携した鉚路地域としての価値の創造。地域コンシェルジュ設置による鉚路地域に於ける民官協働による移住促進の枠組みの確立。など..

※鉚路市のアピール点

国立公園が2つ有る。道路事情が良い。食べ物が新鮮。夏涼しく冬は小雪。医療充実。など..

※移住者に対する具体的な応援(提言)

ふるさとチケット発給。定住促進団地整備。移住者キャリアバンク創設。文化交流推進。など。

※企画財政部企画課 岡本満幸氏からのコメント

「涼しい夏・豊かな自然・新鮮安心で美味しい山海の食材」は鉚路の大きなアピール点であるが、住民自らが胸を張って鉚路の良さを語る事が(安藤氏も言われた通り)一番大事ではないか、と言う事。その他、色々な側面からの移住政策の実態を語っていただきました。

*ご自身の移住体験と鉚路市および我々鉚路市民への貴重なご意見を下さった安藤様、移住促進政策部門担当者として様々な角度からのお話を下さった、岡本様と大澤様有り難うございました。そして、忙しい中、発表の準備とを進められた第四部会の皆様ご苦労様でした。

[新入会員紹介]

8月例会で入会承認された前義幸さんが入会の挨拶をされました。

[部会開催報告]

第四部会 9月4日・11日 会場：(株)第一経営センター 会議室

[事務局連絡]

1. 畑 稔会員ご子息がご結婚され、会より祝電と結婚祝いを送らせて頂きました。
2. 9月21日現在で会費が未完納(一部入金済みも含む)の会員の方に会費請求書を同封させて頂きました。円滑な会活動のため、年会費の早期納入にご協力をお願い致します。
3. ホームページに会報・例会資料などを順次掲載しています。
URL <http://www.marukoo.com/as/index.html>

【 10月例会のお知らせ 】

例会内容：『宿泊研修』～「知床」世界遺産を学ぶ～

宿泊場所：知床第一ホテル(斜里町ウトロ)

日程：平成19年10月20日(土曜日)～10月21日(日曜日)
集合場所 (株)鉚路第一経営センター 柏木町5-35
集合時間 午前11時30分(出発 12時)
鉚路着予定 10月21日午後2時頃

※(株)第一経営センターから送迎バスが出ます。

※目的地が遠方で有り、また、移動途中の危険を極力避けるため集合以降の移動は、原則として送迎バスによる団体移動とします。(やむを得ずバス移動が叶わない方は、事前に事務局長まで連絡をお願い致します。)

※出席欠席にかかわらず、例会出欠の連絡を忘れずをお願い致します!